

平成 25 年度 名大 STE 研・極地研・NICT 共催 「中間圏・熱圏・電離圏(MTI)研究会」プログラム

開催日： 平成25年9月17-18日

場所： 東京都小金井市貫井北町4-2-1
情報通信研究機構 小金井本部
本館 4 階 国際会議室

9 月 17 日 - MTI 研究集会 (※1 日目) ※台風 18 号の影響のため 16 日は中止

10:30 – 10:35 研究会趣旨説明および連絡事項
津川卓也 (MTI 研究会世話人代表)

【座長： 松村充 (電気通信大学)】

10:35 – 10:50 複数の全天イメージャとレーダーを用いた極冠オーロラの広域イメージング
最所崇(電気通信大学)、細川敬祐、塩川和夫、田口聡、大塚雄一、小川泰信

10:50 – 11:05 大気光イメージングデータから導出された南極昭和基地 (69S,39E) 上空の
大気重力波の水平位相速度スペクトル
松田 貴嗣 (総合研究大学院大学)、中村 卓司、江尻 省、堤 雅基、塩川 和夫、
富川 喜弘

11:05 – 11:20 SuperDARN 北海道-陸別 HF レーダーを活用したサブストーム時における
電離圏プラズマ対流変動の研究

鳴瀧亜理紗 (名古屋大学太陽地球環境研究所)、西谷望、堀智昭

11:20 – 11:35 トロムソ上空で地磁気擾乱時に観測されたスプラディックナトリウム層内外の
大気温度変動

高橋 透 (名古屋大学太陽地球環境研究所)、野澤 悟徳、津田 卓雄、大山 伸一郎、
藤原 均、堤 雅基、川原 琢也、斎藤 徳人、和田 智之、川端 哲也、松浦 延夫、
Chris M Hall

11:35 – 11:45 休憩

【座長： 高橋 透 (名古屋大学太陽地球環境研究所)】

11:45 – 12:00 北海道-陸別 HF レーダーを用いた太陽フレアによる電離圏環境変動の量的特性の研究
渡辺太規 (名古屋大学太陽地球環境研究所)、西谷望、今田晋介

12:00 – 12:15 SuperDARN 北海道-陸別 HF レーダーにより観測された夏季中間圏エコーの発生特性
に関する研究

津屋太志 (名古屋大学太陽地球環境研究所)、西谷望、小川忠彦、堤雅基、行松彰

12:15 – 12:30 Ionospheric current system derived from CHAMP using DECS method at low and

middle latitudes

Ryo Deguchi (Kyushu University), Huixin Liu, Heikki Vanhamäki, Olaf Amm, Hermann Luehr,
and Jaeheung Park

12:30 – 13:30 昼食休憩

【Chair: Huixin Liu (Kyushu University)】

13:30 – 14:15 Ultraviolet Remote Sensing of the Upper Atmosphere and Ionosphere

Robert McCoy (Geophysical Institute, UAF)

14:15 – 14:35 Launch of Sprint-A satellite equipped with EUV spectroscope EXCEED

I. Yoshikawa (University of Tokyo) and EXCEED team

極端紫外線分光器 EXCEED を搭載した小型科学衛星 Sprint-A の打ち上げについて
吉川一朗 (東京大学) , EXCEED 開発チーム

14:35 – 14:55 Current status of ELMOS constellation and the new space master plan in Japan

T. Kodama (Earth Observation Center / JAXA)

ELMOS Constellationの現状と新宇宙基本計画の動向

児玉哲哉 (JAXA 地球観測研究センター)

14:55 – 15:05 Break - 休憩

【Chair: Keisuke Hosokawa (University of Electro-Communications)】

15:05 – 15:25 Observations of upper atmosphere by sounding rockets

S. Watanabe (Hokkaido Univ.), T. Abe, Y. Furuta, H. Habu, Y. Kakinami,

M. Yamamoto, M-Y. Yamamoto, and WINDs team

観測ロケットによる超高層大気観測

渡部重十 (北海道大学) , 他

15:25 – 15:45 Sounding rocket experiments in polar region – details of DELTA campaign and future planning

J. Kurihara (Hokkaido University)

極域におけるロケット実験 - DELTAキャンペーンの経緯と将来計画

栗原純一 (北海道大学)

15:45 – 16:05 Sounding rocket for pulsating aurora observation

Y. Saito (ISAS / JAXA)

脈動オーロラに関するロケット実験

斉藤義文 (ISAS / JAXA)

16:05 – 16:35 Current status and promotion of sounding rocket projects in Japan

T. Abe (ISAS / JAXA)

観測ロケット実験の現状と推進について

阿部琢美 (ISAS / JAXA)

16:35 – 16:45

休憩

16:45 – 18:00

ポスターセッション

- P1 カस्प域の熱圏質量密度異常を引き起こす上昇流の形成過程
松村充 (電気通信大学)、田口聡
- P2 SuperDARN 北海道-陸別第二 HF レーダーの現況について
西谷 望 (名古屋大学太陽地球環境研究所)、
SuperDARN 北海道-陸別 HF レーダーグループ
- P3 稚内 VHF レーダーで観測された夏季中間圏エコーの長期変化
小川 忠彦 (情報通信研究機構)、川村 誠治、村山 泰啓、西谷 望
- P4 MU レーダーで観測された中間圏エコーの統計解析
大塚雄一 (名古屋大学太陽地球環境研究所)、山本衛
- P5 全球地磁気データから推察される磁気嵐時の電離圏電流分布の時間・空間変動
新堀淳樹 (京大生存圏研究所)、堀智昭、田中良昌、小山幸伸、菊池崇、長妻努
- P6 2013 年 5 月の巨大竜巻後に観測された電離圏擾乱
西岡未知 (情報通信研究機構)、津川卓也、久保田実
- P7 HFD および VHF 遠距離伝搬と ROTI の比較による Es の波面状構造と移動特性の同定
横山貴文(電気通信大学)、富澤一郎、西岡未知、津川卓也
- P8 SMILES 後継センサと海外小型センサを組み合わせた中間圏～熱圏の微量気体・気温・
水平風速・大気光の同時観測の可能性
鈴木 睦 (ISAS)

18:00 – 20:00

懇親会 (MTI 研究会・ISS-IMAP WS 合同)

9 月 18 日 - MTI 研究集会 (2 日目)

【座長： 西岡未知 (情報通信研究機構)】

09:30 – 09:45

トップサイド TEC データを用いた電離圏現象 Storm Enhanced Density の高度構造の解明
五井紫 (京都大学)、齊藤昭則、津川卓也、西岡未知

09:45 – 10:00

GPS を用いた電離圏擾乱の観測及び航空航法支援システムに対する影響評価
大松直貴 (名古屋大学太陽地球環境研究所)、大塚雄一、塩川和夫、斎藤享

10:00 – 10:15

Post-midnight scintillation observation over equatorial anomaly crest at Indonesia
Prayitno Abadi (STEL, Nagoya University), Susumu Saito, and Yuichi Otsuka

10:15 – 10:30 Preliminary study of meridional wind effect on ESF
Watthanasangmechai Kornyanat (RISH, Kyoto University), Yamamoto Mamoru, Saito Akinori,
Saito Susumu, Tsugawa Takuya, Maruyama Takashi and Nishioka Michi

平成 25 年度 名大 STE 研 研究集会
「宇宙空間からの超高層大気撮像観測と地上観測、
モデリングとの結合に関する研究集会」プログラム

開催日： 平成25年9月18日
場所： 東京都小金井市貫井北町4-2-1
情報通信研究機構 小金井本部
本館 4 階 国際会議室

9 月 18 日 – ISS-IMAP Workshop

【座長： 大塚雄一 (名古屋大学太陽地球環境研究所)】

- 10:45 – 11:15 ISS-IMAP ミッションの現状
齊藤昭則 (京大理)、IMAP ワーキンググループ
- 11:15 – 11:35 IMAP/VISI による大気光・オーロラ観測
坂野井健 (東北大)、齋藤昭則、Septi Perwitasari、秋谷祐亮、穂積裕太、大塚雄一、
山崎敦
- 11:35 – 11:55 南極昭和基地での中層・超高層大気観測と南極域での大気重力波ネットワーク観測
(ANGWIN)
中村卓司(国立極地研究所)、佐藤薫、堤雅基、山内恭、江尻省、富川喜弘、松田貴嗣、
第 VIII 期南極地域観測重点研究観測サブテーマ I メンバー
- 11:55 – 12:05 下層大気擾乱時における ISS 観測からの中間圏大気光伝搬速度の推定
秋谷祐亮 (京大理)、齊藤昭則、坂野井健、穂積裕太、山崎敦、大塚雄一、西岡未知、
津川卓也
- 12:05 – 12:25 Coordinated Observations between IMAP/VISI and Ground-Based All-Sky Imager on
Concentric Gravity Wave in the Lower Thermosphere
Septi Perwitasari (東北大)
- 12:25 – 13:30 昼食休憩

【座長： 齊藤昭則 (京都大学理学研究科)】

- 13:30 – 14:30 ISS-IMAP データ紹介・ツール紹介・運用手順紹介

- 14:30 – 14:50 IMAP/VISI 観測で得られた O₂ 大気光マップ
鈴木臣 (名大 STE 研), 大塚雄一, 塩川和夫, 秋谷祐亮, 斉藤昭則, 坂野井健
- 14:50 – 15:10 ISS/IMAP-VISI による 630nm 大気光データと高解像度 GPS-TEC データの比較・
初期結果
西岡 未知 (NICT)、津川 卓也、齊藤 昭則、坂野井 健、秋谷 祐亮、大塚 雄一、
石井 守
- 15:10 – 15:20 休憩
- 15:20 – 15:40 IMAP/VISI で観測された赤道域 630nm 大気光変動
大塚雄一 (名大 STE 研)、佐藤大樹、塩川和夫、斉藤昭則、秋谷祐亮、穂積裕太、
坂野井健
- 15:40 – 16:00 IMAP/EUVI で観測された He イオン共鳴散乱光の水平分布
穂積裕太 (京大理)、斉藤昭則、山崎敦、村上豪、吉川一郎
- 16:00 – 16:20 気象データ入力による GAIA モデル長期シミュレーションと IMAP との連携
陣英克、三好勉信、藤原均、品川裕之
- 16:20 – 17:30 観測計画検討・総合討論